2019年9月6日

差枚	+3470枚	RANK	S

実戦機種

バーサス

実戦レポート

あまり新台には興味を示さないオレだが、今回ばかりは少々話が別だ。今週から導入が始まったばかりの「SLOT劇場版魔法少女まどか☆マギカ[新編]叛逆の物語」。大好きなまどマギシリーズの最新作という事で、ただでさえ注目していた機種なうえに、新台の扱いには定評のある今回のお店である。どうか、今日だけでいいから早い番号をください！
そんな心からの願いに、神からの回答は「42番」。順番的にも語呂的にも最悪な結果を頂戴したところで、さて現実に戻って打つ台でも決めましょうかね。

しかし実際のところ、もし全台系の一機種がSLOTまどか新編になるのだとすると、それ以外の何を打てばいいのか、なかなか難しいところである。そもそも42番という位置だと、人気のあるところはほぼ埋まっているだろうからな…。

ということで、入店して真っ先にノーマルタイプのシマへ向かったオレが選んだのは、バーサス。前回も打って、偶数設定の挙動を感じながらも粘り切れなかったこの機種、今日こそきっちりと調べてやろうじゃねぇか。さらには、このバーサスはSLOTまどか新編と末尾が被っているので、そういう意味でも有力候補なのだ！　…ってのは、座ってから気付いたんですけどね。

さて、実戦の方はというと、序盤からボーナスが非常に軽く、BIG中のベル確率やRT中のハズレ確率もガンガンサンプルが集まる理想の展開が炸裂。1時間も経たないうちに1000枚ほどのメダルを獲得した1台目は、小役確率やハズレ確率が微妙だったのと、店内の同末尾の機種も苦戦しているようだったので、また手付かずで空いていたバーサスへと持ちメダル移動をしてみることに。

すると、こちらでも1000Gちょいで BIG8回、RE4回とボーナス引きまくりで、RT中のハズレも良好。BIG中のベルは、やはり偶数寄り。さて、これがホンモノかどうか…？　途中、設定2以上確定のBIG中ハズレが出現したので、一応最低限の条件は整った。というか、こうなると逆に奇数設定挙動になってくれた方が、設定5に期待できるという説もあるんだがな。
設定2か、あるいは5・6なのか、その悩みは最後まで尽きないまま、出玉は少々の波乱もありつつ右肩上がりをキープし続け、6000G弱でBIG26回、REG17回という数字でフィニッシュ。結局、偶数か奇数かさえ確信には至らなかったが、ボーナス確率とVG中のハズレが設定6だったことと、台番末尾も当りだったっぽいし、5か6で良いでしょう。つまりS級だーっ！